

令和元年6月25日

焼津市長 中野 弘道 様

焼津市健康福祉部指定管理者運営評価委員長
増田 浩之

焼津市健康福祉部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	焼津市総合福祉会館
事業年度	平成30年4月1日から平成31年3月31日
指定管理者	社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会
担当課	焼津市健康福祉部地域福祉課

委員会報告事項	評価
<p>令和元年6月25日に本委員会を開催し、平成30年度の焼津市総合福祉会館の運営について、担当課の報告及び指定管理者のヒアリングを経て、審議を行った結果、運営は適正であるとの判断に至った。</p> <p>焼津総合福祉会館の運営は、施設の設置目的である、地域福祉活動の拠点として福祉サービスの総合的な提供を促進し、福祉の増進を図るため事業展開を行い、良質な催事と福祉活動の場を提供し、市民の要望に応える運営を行ったと考えられる。</p> <p>指定管理者が実施したアンケート調査結果において多くの利用者から好意的な回答を受けており、その他にも意見箱の設置や施設運営委員会の開催により、施設の運営改善のために多くの利用者の意見の聴取に努めている。</p> <p>開館から16年が経過し、老朽化が進んでいるが、優先順位をつけ、担当課と連携して修繕を進め、点検等も怠ることなく、実施している。</p> <p>以上により、焼津市総合福祉会館の運営全般においては良好であり、本委員会として、全委員一致で「適正」であるとの結論に達した。</p>	適正